

2017.10

秋

No 10



医療法人 新光会



HEART NEWS ハートニュース

伊豆平和病院

内科 リハビリテーション科
神経内科 皮膚科



伊豆平和病院病院長就任のご挨拶



この度、伊豆平和病院の病院長を拝命いたしました小林信仁でございます。至らない面も有るかと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

当院は、北に世界遺産である富士山、西に駿河湾を一望できる風光明媚な場所に位置しております。一年を通して四季の移り変わりが楽しめる自然豊かな場所にあり、長期療養治療を必要とする患者様や、在宅復帰を目指しリハビリを行う患者様達にとって、最高の環境の中で病院生活を送って頂いております。

平成30年の秋には、老朽化した本館の建替建替えを行います。建替えたのちは、人工透析治療を要する長期療養患者様や、更に、透析・リハビリ治療を行い在宅復帰を目指とする患者様も受け入れ可能な病院となります。人工透析治療可能な療養病院がこの地域に不足しているため、当院が積極的に介入することで、地域医療に多少なりとも貢献できると自負しております。

私の使命は、患者様、その御家族、そして地域の皆様から信頼される病院となり、更には、私生活において最も重要な基盤である医療と介護を、地域社会の中で継続的に提供していく事です。これからも病院職員一丸となり、全身全霊で取り組んでいく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

H30.秋 新病棟OPEN

伊豆平和病院では現在本館の建替工事を行っております。2018年秋の開設に向けて着工と工事が進んでおり、院内やホームページに進捗の様子を掲載しておりますので是非ともご覧ください。新しい建物では人工透析の設備を導入し、慢性維持透析が必要な方の入院加療が行える予定です。生まれ変わる建物とともに地域に貢献できる病院を目指してまいりますので、今後とも伊豆平和病院をよろしくお願いいたします。



新病棟について詳細は中面へ▶



当院では毎年9月に平和まつりを開催しています。本年も9月9日の土曜日に開催し、たくさんの患者さん、ご家族様に参加いただきました。趣向を凝らした屋台の出店や、ボランティアの方の協力による楽器の演奏会を行い、患者さんやご家族様との交流を深めています。

伊豆平和病院は静岡県田方郡函南町の温暖な環境の中にあり、長期の療養を必要とする高齢者の方がその人らしく安心した療養生活が送れる療養型病院です。富士山を眺める穏やかな療養環境のもと、人員体制の拡充や研修会の開催等を通じ充実したサービスの提供を図り、地域の皆様に信頼される病院となるべく職員一同努力しております。

TEL:055-974-1355
<http://izuheiwa-hp.jp/>



新院長による
新しい
診療体制

平成30年秋
新病棟
OPEN

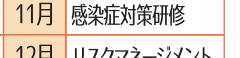
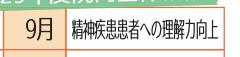
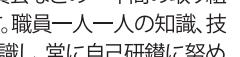
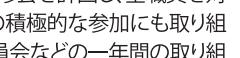
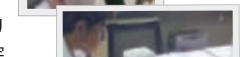
充実した
リハビリ
テーション
体制

3部門によるリハビリテーション体制

作業療法



理学療法



充実した教育、研修体制

職員のスキルアップのため、看護部を中心に様々な研修会を計画し、全職員を対象に実施しております。また、講師の招聘や外部研修への積極的な参加にも取り組んでおります。3月には院内での合同研修を行い、各種委員会などの一年間の取り組みの成果及び来年度に向けての目標を発表しております。職員一人一人の知識、技術の向上が質の高いサービスの提供につながることを意識し、常に自己研鑽に努めています。



● 平成29年度院内全体研修

4月	新人研修	9月	精神疾患者への理解力向上
7月	感染症対策研修	11月	感染症対策研修
8月	リスクマネジメント	12月	リスクマネジメント

生田病院

Ikuta Hospital

川崎市多摩区医療介護情報交換会

認知症について情報交換会をしました。



生田病院では7月24日に「川崎市多摩区医療介護情報交換会」を開催いたしました。この情報交換会とは、地域の介護・医療サービスの質向上を目的としたもので、あうん介護センター、ひまわり歯科、孫の手俱楽部、医療法人社団為世為人会ヒューマンクリニック、ヒューマンライフケアと共に今回初めて当院も幹事を務めさせていただき、生田病院受付ロビーを会場として準備を進めてまいりました。当日は、多摩区をはじめとした近隣地域の介護・医療関係機関や各種サービス事業所などから50名程の方々にご参加いただきました。

情報交換会では、岡田院長が「認知症について」講演。アルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症等の症例や、認知症治療薬の効果・副作用についての紹介、周辺症状への対応についてのアドバイスをさせていただきました。また、講演終了後には、交流会も行い参加された皆様と「顔の見える関係」をつくる貴重な機会を設けることができました。

今後も様々な形で情報発信を行っていくと共に、今回ご参加いただいた様な近隣の各種関係機関との連携強化を積極的にすすめていき、地域のニーズに応えていけるような病院作りに励んでいきたいと考えております。



伊豆函南病院

Izu-Kannami Hospital

認知症サポーター養成講座を開催しました。



2015年1月に厚生労働省が掲げた認知症対策の国家戦略【新オレンジプラン】の施策のひとつとして、認知症サポーターの養成があります。

当法人として、また医療に携わる者として、今年度中に病院内全職員を対象としたオレンジリング取得を目指して、平成29年8月16日、25日、9月12日の計3日間に分け、外部から講師をお招きし、認知症サポーター研修会を開催しました。

認知症の中にも複数の病名（アルツハイマー型・レビー小体型・前頭頸頭型等）があり、認知症にかかってしまった方へどのような接し方が望ましいかや、認知症はどのような生活をしているとかかりやすいのかを具体的にプレゼン形式で説明いただき、出席していた職員の皆さんも熱心に講義に耳を傾けていました。このように当院では、認知症に対し、全職員をあげて取り組んでいきますので、お悩みのある患者様、ご家族の皆様は当院までお気軽にご相談ください。



知っていますか？
オレンジリングのこと

オレンジリングは
認知症サポーターの証

認知症サポーターは、厚生労働省が推奨する「認知症サポーター養成講座」を受講した人なら誰でもなることができる、認知症の人やその家族の「応援者」です。認知症サポーターになったからといって、なにか特別なことをする必要はありません。認知症について正しく理解し、偏見をもたないことで、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることがミッションです。

認知症サポーターには「認知症の人を応援します」という意味を示す「目印」であるオレンジリングが渡されます。



村上記念病院

Murakami Kinen Hospital

睡眠学について院内勉強会を開催しました

質の良い睡眠は仕事の効率アップにもつながります。



村上記念病院では、職員のスキルアップを目的として院内研修会を開催しています。

先日は、安全衛生委員会主催で講師をお招きし、睡眠学についての勉強会を開催しました。病院は夜勤を担当する職員が多く、睡眠は健康の3要素（他に食事、運動）の一つとして、体調管理に欠かせません。質の良い睡眠を得る事で集中力が生まれ、より良い医療につながるのです。今後も院内・院外問わず研修会や勉強会に積極的に参加し、個々のスキルアップに取り組んでまいります。



参加者の声

Voice

毎年楽しみにしており、今回も楽しく拝見させていただきました。これからも市民の皆さん、健康に役立つ情報を発信してまいります。



寸劇「お父さんが危ない！」
臨床工学科
市民の皆さんに糖尿病について楽しんでいた寸劇で紹介。

リハビリ
「転倒予防／転ばぬ先の腰脚筋！」
高齢者の転倒予防と糖尿病予防に大切な有酸素運動をご紹介。

栄養科
「糖尿病になりやすい食事にならないませんか？」
血糖値を上げない食事の組み合わせなどを分かりやすく紹介。

今年のテーマは、透析に導入される数が一番多い病気の糖尿病にスポットを当て、それぞれの専門の先生が講演されました。当院からは栄養科・臨床工学科・リハビリーション科のスタッフが発表しました。

大学、新潟県、村上市役所、村上地域の医療機関の協力を得て開催され、今回で7回目となります。

市民公開セミナーin村上
岩船に参加しました！

新光会では様々な研修・セミナーを行い、職員のスキルアップや、地域の皆さんに役立つ情報をご提供しております。

当法人では職員・スタッフに対し、スキルアップを図る研修・セミナーなどを実施しております。また医療関係者や地域の方々を対象とした、講習会も開催しております。

法人内研修



中間管理職研修の様子

法人内研修には共通のテーマで行う研修と、各病院・事業所等で独自に行う研修があります。職員スタッフの職種やスキルに合わせた内容の高い技術をご提供することが出来ます。

入職時研修	入職者に対し、法人の理念・マナー等
中間管理職研修	管理者としての指導、統率力の育成
接遇マナー研修	患者さん対応について必要な心得
リハビリテーション研修	患者さんの疾患に応じたリハビリ実践
感染症研修	食中毒・ノロウイルス・インフルエンザ等
リスクマネジメント研修	ヒヤリハット、事例と未然に防ぐ為の対応
災害時看護研修	災害に関する看護独自の知識や技術の習得
CVPPP	包括的暴力防止プログラム研修
薬剤研修	薬剤の知識向上が目的とした研修
階層別研修	必要とされるスキルを階層別で習得
医療安全必須研修	医療安全の動向と基本的知識

外部に向けたセミナー

当法人では医療関係者や地域の方を対象としたセミナーも行っております。健康や医療に関心を持たれている方が多く、専門性の高い情報が必要とされています。

そのひとつとして当法人が年4回(3ヶ月に一度)開催しております、「かきたまねつ」と「かきたまねつど」は医療介護の隔てなく連携し地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進することを趣旨として設立した「川崎北部東京多摩医療介護ネットワーク協議会」の略です。

先日行われました、「かきたまねつと第4回勉強会」の様子をご報告いたします。

第4回かきたまねつと勉強会 [包括的暴力防止プログラム(CVPPP)研修]

医療の場で起る暴力や攻撃性に対し適切に介入することはその場にいる全員を守るだけではなく、暴力が起らないようにするためには、その発生を予防したり、暴力が起つた後に生じるストレスや不快な感情を軽減させる効果があるCVPPPにはあるといわれています。医療現場で日常的に起こりうる暴力には多様な種類があり、医療従事者はどのように対応したらいいのか、生田病院看護部長の松澤から説明がありました。

CVPPPの構成要素	
攻撃性に対する	リスクアセスメント
怒りや攻撃性を静めるため	ディエスカレーション
暴力行為に対してチームで身体的介入をはかる	チームテクニクス
突然のおそれられた際に適切に逃げるため	ブレイクアウェイ
暴力がおさまった後のアフターケアとして	ディブリーフィング

伊豆平和病院

<http://izuheiwa-hp.jp/>

伊豆函南病院

<http://izukannami-hp.jp/>

スマホ
タブレット
対応!



HP担当者による講習会の様子

伊豆平和病院・伊豆函南病院 ホームページをリニューアル!!

9月中旬より、伊豆平和病院・伊豆函南病院のホームページが新しくなりました。リユースアルにあたり、現場スタッフの声を反映し、患者さんはもちろん医療関係者の皆さまにも分かりやすいサイト作りを心掛け制作いたしました。スマートフォンやタブレットにも対応しており、快適に見ることができます。今後も院内の様子や役立つ情報発信など、充実したホームページになるよう、スタッフ一同取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



今回の勉強会では、参加された方々と一緒に、CVPPP構成要素内の「ブレイクアウェイ」と「チムテクニクス」のデモンストレーションを行いました。

平成30年秋、竣工予定で本館建て替え工事が始まりました。外来的診察室、CT、病室透析室等を備えた、3階建ての病棟となります。



平成30年秋
OPEN

伊豆平和病院・新病棟建設開始しました!



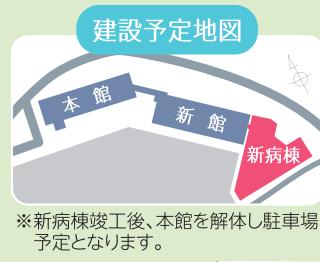
現在、基礎工事が行われ、ボーリング調査や道路の壁面工事が進んでいます。今後の進捗状況は、特設ホームページに掲載してまいります。

[新病棟特設サイト](#)



<http://www.shinkohkai.jp/newheiwa/>

新病棟の進捗状況



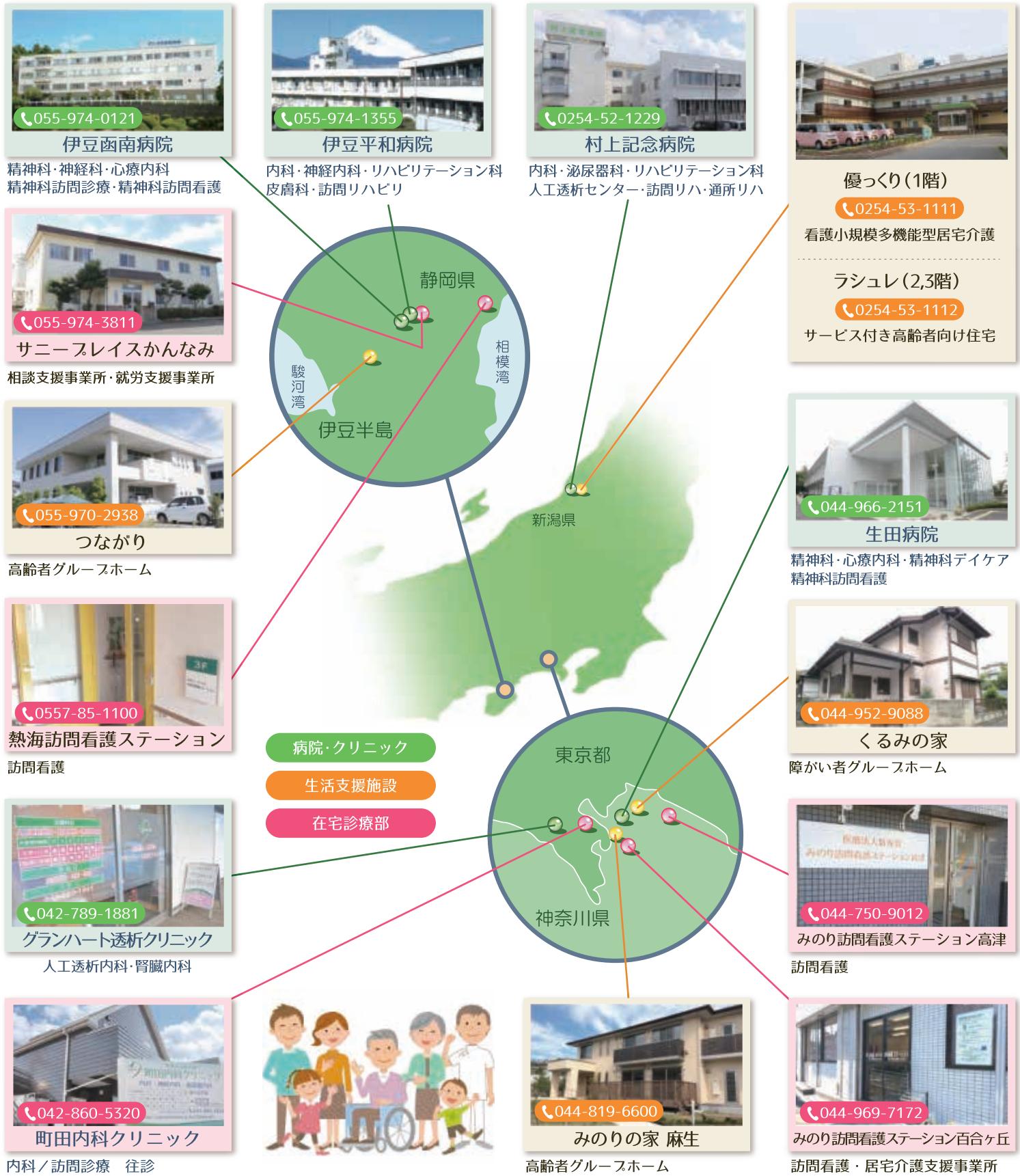
※新病棟竣工後、本館を解体し駐車場予定となります。

2階
正面玄関
平面図





医療法人 新光会グループ



医療法人 新光会 法人本部 広報室発行

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-1-1-402 TEL 044-969-2661 <http://www.shinkohkai.jp/>